

報道関係者各位



AIRMOBILITY

2023年2月6日

エアモビリティ株式会社

空飛ぶクルマのナビゲーションシステム「AirNavi」と
離着陸場システム「IVport」の実証実験を三重県にて実施

エアモビリティ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長&CEO：浅井 尚）は、2023年2月6日に三重県鳥羽市にて空飛ぶクルマのナビゲーションシステム「AirNavi」と離着陸場システム「IVport」の実用化に向けてドローンを使用した実証実験を行いました。



【実証実験の背景】

エアモビリティ株式会社は、2020年11月4日に東京海上日動火災保険株式会社、三重県との間で、空飛ぶクルマに係る実証実験ならびに、実用化に向けた支援に関する包括協定を締結しております。今回はその取り組みの一環として、2023年2月6日、三重県鳥羽市にて、空のナビゲーションシステム「AirNavi」と離着陸場システム「IVport」の実用化に向けてドローンを使用した実証実験を実施いたしました。

・ AirNavi の画面と IVport のイメージ図



【実証実験の概要】

エアモビリティ株式会社が開発する、空飛ぶクルマのインフラプラットフォーム「AirMobility Service Collaboration Platform (ASCP)」の主要機能である空のナビゲーションシステム「AirNavi」を、空飛ぶクルマを想定したドローンに搭載して実証実験を行いました。

「AirNavi」とは、ルート設定などのナビゲーション機能をはじめ、リアルタイムの気象情報、離着陸場の情報など様々な条件を取り込み、空飛ぶクルマの安全な運航を支援するものであり、今回の実験では同じく ASCP の主要機能である離着陸場システム「IVport」を使って、正常着陸運航と緊急着陸運航の2つの機能確認を実施しました。

【実証実験の内容】

1) 空飛ぶクルマに見立てたドローンと「AirNavi」の安全運航に関するシステム連携について実験を実施しました。

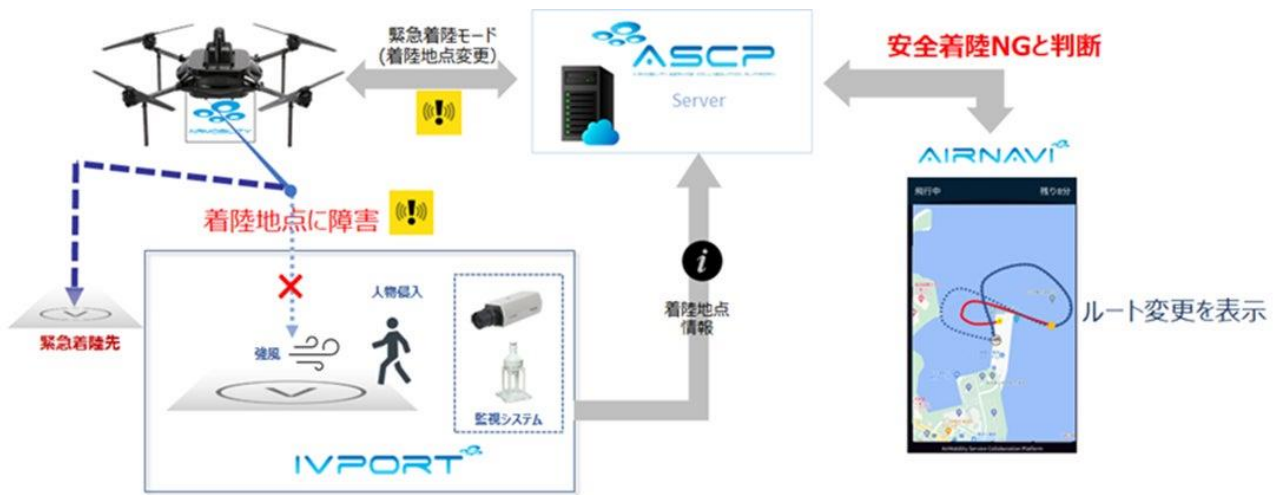
2) 「AirNavi」と「IVport」が連携して作動する緊急着陸機能について実験を実施しました。

① 正常着陸運航

AirNavi に登録されたルート通りに GPS から位置情報を取得し目的地に向かって飛行を実施。目的地に近づいた上空で AirNavi から IVport に対して着陸前確認としてセンサー情報(異物の有無と風向・風速)の確認。IVport からの着陸に関わるセンサー情報を取得したのち AirNavi で着陸可否を判断し安全な着陸を行いました。

② 緊急着陸運航

AirNavi に登録されたルート通りに GPS から位置情報を取得し目的地に向かって飛行を実施。飛行中に目的地の着陸場に障害物を設置。目的地に近づいた上空で AirNavi から IVport に対して着陸前確認としてセンサー情報を確認。着陸に関わるセンサー情報を IVport から AirNavi に返答。AirNavi は着陸不可否を判断し、新たに緊急着陸先に機体を誘導し、安全に着陸を行いました。



■実証実験日

2023年2月6日(月)

■場所

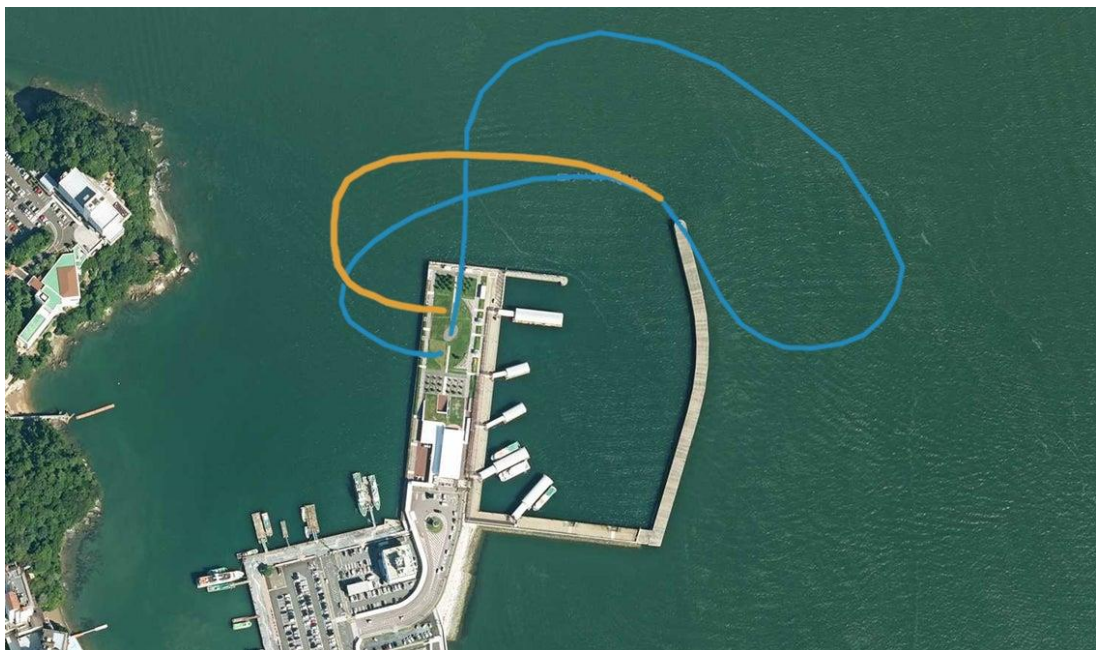
三重県鳥羽市 鳥羽マリンターミナル (かもめ広場)
 (三重県鳥羽市鳥羽一丁目2383番地51)

■実証実験飛行ルート

鳥羽マリンターミナル周辺海域の下記飛行ルートにて実施。

青：正常着陸ルート

黄：緊急着陸ルート



■使用機体

プロドローン PD4B-M

「物資輸送 BOX」を連結し、AirNavi アプリ用のタブレットや通信機器などを搭載しました。



■本実証事業協力企業（順不同）

- ・東京海上日動火災保険株式会社（保険関連提供）
- ・株式会社プロドローン（ドローン提供）
- ・パナソニックコネクタ株式会社（人物検知システム提供）
- ・株式会社ウェザーニューズ（気象センサー提供）
- ・株式会社長大（Vport 提供）
- ・株式会社ゼンリン（3D 地図データ提供）
- ・三重県（実証実験会場提供・各種ご支援）

【会社概要】

会社名：エアモビリティ株式会社

代表者：代表取締役社長&CEO 浅井 尚

所在地：東京都港区赤坂 3-5-5 ストロング赤坂ビル 9F

URL：<https://www.airmobility.co.jp/>

【お問い合わせ先】

エアモビリティ株式会社 長瀬・林

TEL: 03-6273-1288 / FAX: 03-6273-1289 / E-mail: info@airmobility.co.jp